

<対策のポイント>

スマート農業を総合的に推進するため、**先端技術の現場への導入・実証**や、地域での戦略づくり、科学的データに基づく土づくり、教育の推進、農業データ連携基盤(WAGRI)の活用促進のための**環境整備等の取組を支援**します。

<政策目標>

農業の担い手のほぼ全てがデータを活用した農業を実践 [2025年まで]

<事業の内容>

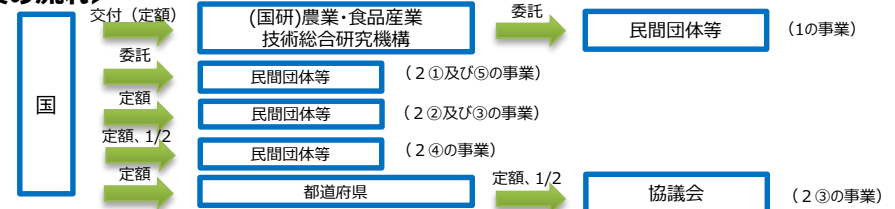
1. スマート農業加速化実証プロジェクト

○ 各地域の実情に応じたスマート農業技術体系が構築・実践されるよう、現在の技術レベルで最先端の**ロボット・AI・IoT等の技術の生産現場への導入・実証、技術面・経営面の効果**を明らかにする取組を実施します。

2. スマート農業普及のための環境整備

- ① **農林水産データ管理・活用基盤強化**
データを用いた農業を加速するため、**農林水産省が保有・収集するデータを農業データ連携基盤(WAGRI)に実装**します。
- ② **農林水産業におけるロボット技術安全性確保策検討**
自動走行など農業用先端ロボットの現場導入の実現に向け、**安全性確保についてのルールづくりや技術の検証**を支援します。
- ③ **次世代につなぐ営農体系確立支援**
産地が抱える課題解決のため、**新技術を組み入れた新たな営農技術体系構築の戦略づくり、データ駆動型農業の実践体制づくり、ノウハウの整理等の取組**を支援します。
- ④ **データ駆動型土づくり推進**
科学的データに基づく土づくりを推進する環境を整備するため、**土壌診断データベースの構築、土壌の生物性評価手法の検証等の取組**を支援します。
- ⑤ **スマート農業教育推進**
農業大学校等においてスマート農業のカリキュラム化を推進するため、**授業で活用できる教育コンテンツを提供**します。

<事業の流れ>



<事業イメージ>

スマート農業加速化実証プロジェクト



技術開発・実証

ロボット技術の安全性確保



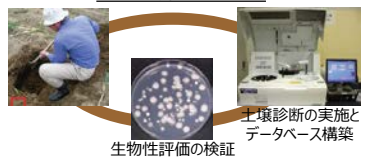
農業データ連携基盤の活用促進 (WAGRI)



産地の戦略・体制づくり



科学的データに基づく土づくりの推進



スマート農業教育の推進



実装・普及に向けた環境整備

スマート農業の社会実装・実践

【お問い合わせ先】 農林水産技術会議事務局研究推進課 (03-3502-7462)